

令和5年第3回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(9月12日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成。

承認第6号 専決処分事項の承認を求めることについて

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に、それぞれ5298万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ187億6050万2千円とするものです。

Q 歳出5298万円の主なものは。

A 6月2日および3日の台風2号による大雨の影響で、市内各地で発生した道路法面の崩れ、橋梁や河川護岸の破損のうち、特に早急な対応が必要になった箇所の修繕となります。

議案第50号 令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算(第6号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億6408万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ189億2458万9千円とするものです。

Q 通学用自転車無償貸出業務委託について、通学用自転車購入補助事業開始から1年を待たずに方向転換となる。この時期に上程した理由は。

A 基本的に保護者の皆様の負担を解消するという思いでお示ししたもので、プロポーザル方式による業者選考期間や契約してからの貸与自転車準備期間、また保護者の方々の自転車購入等の準備が大体秋からということで、第3回定例会へ上程しました。

Q 通学用自転車無償貸出業務委託の業者選考における仕様の詳細が確定していないが、安全面について担保できるのか。

A 貸し出す際の点検につきましては、安全性が確保できるように、部品の交換についてある程度細かいところまではできている状況です。事故の際の補償やTSマーク(自転車向け保険)、定期点検についてなど、ご意見いただいた点を改めて整理し、進めさせていただければと考えております。

Q 行政機能移転に要する経費の概要は。

A 本市の下稲吉地内に位置する千代田ショッピングモール内において、令和5年12月に閉店を予定している既存の店舗を改修し、新庁舎として整備するための設計業務に要する経費として、1443万2千円を補正するものです。

議案第61号 調停の申立て等について

【議案の概要】

霞台厚生施設組合と負担金の支出に関して主張が平行していることから、解決手段として茨城県自治紛争処理委員会へ調停を申し立てるものです。

Q 申立て後の方針は。

A 示された調停案が適当と認める場合には和解できるものとしておりますが、訴訟についても最終的な方策として考えております。調停案の受諾に際しては、本市議会と霞台厚生施設組合議会で諮ることになります。